

うみやまの  
海・山・川  
のおくりもの

# 目からウロコの 大生き物展

生物多様性ホットスポットJAPAN

いろいろな  
生き物やってくる！

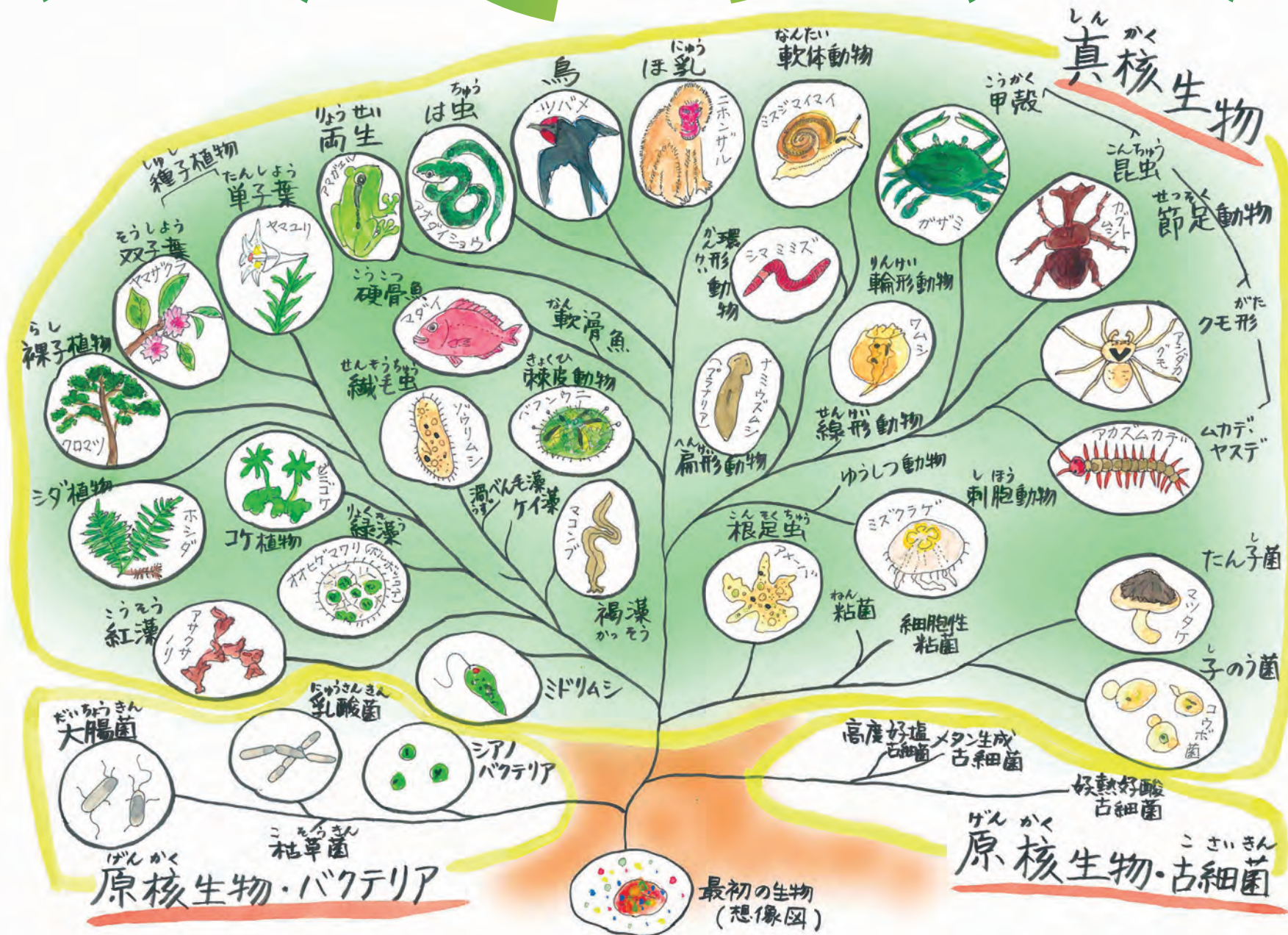


平成25年度  
沖縄県立博物館・美術館 博物館特別展

この木何の木？

# けいとうじゅ 生き物の系統樹

生き物は、  
もともと共通のご先祖様から、少しずつ変化して、  
多くの種類が生まれたと考えられているんだ。



せいぶつたようせい

# 生物多様性の世界へようこそ!



この本は、沖縄県立博物館・美術館で行われる特別展「海・山・川のおくりもの 目からウロコの大生き物展～生物多様性ホットスポット JAPAN～」にあわせ、図録ずるくとして作製したものです。ただし、展示会のための図録というより、読み物として「生物多様性」を理解でき、長く愛される本にしたいという願いを込めて作りました。

さて、「生物多様性」は地球上に存在するすべての生命そのものです。人間が創つくり出した文明、そして今後も創つくり出す豊かな文明や文化の根源こんげんとなるものです。地球の生物多様性は、人類にとって、未知みちのものをふくめた有用資源ゆうようしげんの宝庫ほうこなのです。本展示会では、日本が地球上の生物多様性ホットスポットの一つであり、そのなかでも琉球列島の生物多様性が高いことを表現しました。さらに、生物と人との関わりなども併あわせて紹介し、自然からの恩恵おんけいを再認識さいにんしきする機会を提供しました。生物多様性を維持いじすることの大切さを周知することによって、沖縄県にとって大きな資産である在来の自然が、より良い形で残されることを目指しています。未来永劫えいごう、私たちが生物多様性からさまざまな恵みを持続的に享受していくためにはどうしたら良いか、そして、特に未来ある子供たちのために生物多様性を残していくにはどうしたら良いのか、共に考えるきっかけとなりましたら幸いです。

末筆になりましたが、本展示会を開催するにあたり、関係機関および担当諸氏には、直接・間接にさまざまなご支援・ご協力たまわを賜りました。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

2013年 夏  
沖縄県立博物館・美術館  
館長：安里 進